

お手入れのしかた

MAX

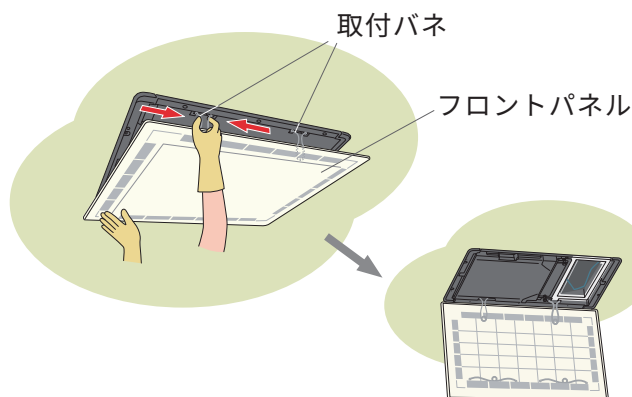
ES-8100DC
ES-8100



- 本体を水につけたり、水をかけないでください
 - 分電盤のブレーカーを切ってください。
 - フィルターのお手入れは定期的に必ず行ってください。
 - お手入れは機械を確実に停止してから行ってください。
 - 足元に注意し、手は手袋などで保護してください。
 - 取り外した部品の取り付けは確実に行ってください。
- ※詳細は取扱説明書にてご確認ください。

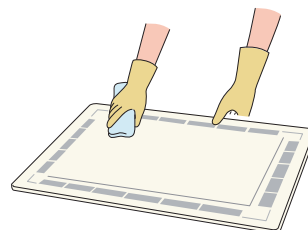
1. フロントパネルを取り外してください

- フロントパネルの一方の側を引き下げて、2本の取付バネをそれぞれ手で縮めながら、金具の穴から外してください。
- そのままゆっくり手を離すと、もう一方の側のバネが金具に引っかかっており、フロントパネルが開いた状態で落ちないようにしています。



2. フロントパネルの清掃をしてください

- 取付バネを4本外してフロントパネルを取り外してください。
中性洗剤を溶かした水、またはぬるま湯に浸した布を固く絞って、汚れを拭き取ってください。

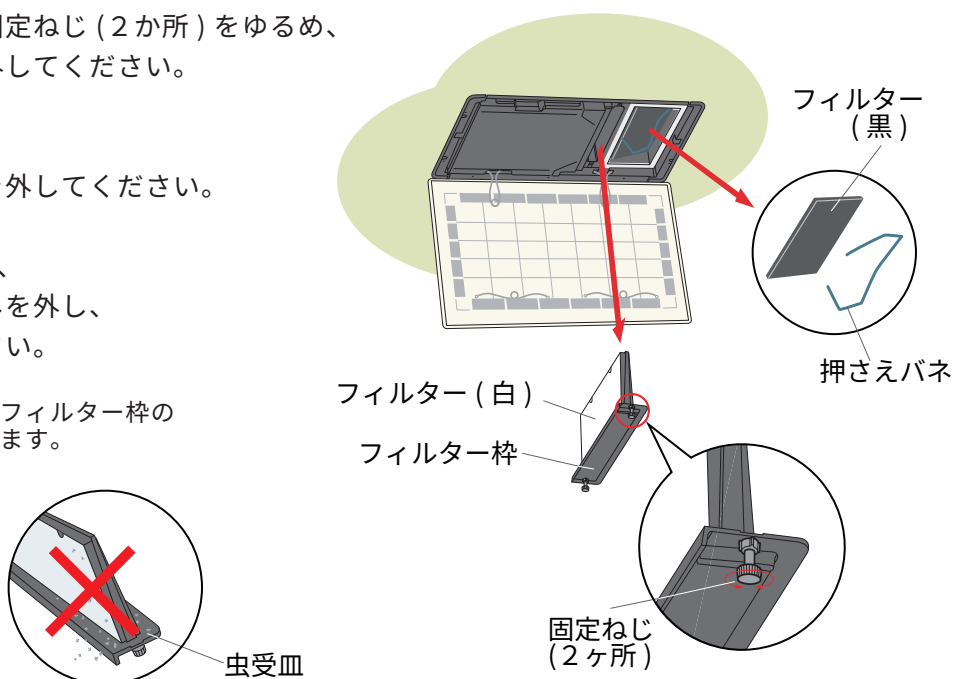


3. フィルターを取り外してください

- フィルター枠を手で押さえながら、固定ねじ(2か所)をゆるめ、フィルター枠をゆっくりと本体から外してください。
- フィルター枠からフィルター(白)、もしくはPM2.5対策フィルターを外してください。
- 本体に付いているフィルター(黒)は、押さえバネの両端を内側に曲げてバネを外し、ゆっくりと剥がすように外してください。

*夏場など虫の発生時期にはフィルターやフィルター枠の虫受皿に大量の虫が付着することがあります。

*フィルター枠を本体から外すときは、虫受皿を下に向けしないでください。
虫などが床にこぼれる場合があります。



4. フィルターの清掃をしてください

不織布フィルター

- 掃除機でホコリを吸い取ってください。
- 汚れのひどい場合は、水またはぬるま湯に中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かしてください。（自然乾燥）
- *熱湯での洗浄、もみ洗い・絞り洗いはしないでください。
- *乾かす際は直射日光に当てたり、火を近づけないでください。
- *フィルター交換は押し洗い5～6回を目安にしてください。



PM2.5対策フィルター

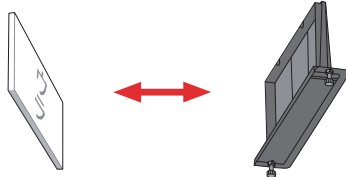
- フィルターを逆さまにして虫やホコリを落とすか、柔らかいブラシなどで表面を撫でるようにして落としてください。
- *破損や機能低下の恐れがあるので掃除機や水洗いによるお手入れはしないでください。
- *フィルター交換の目安は2年です。ひどく汚れが目立つ場合には、その時点で交換してください。



5. フィルター・フィルター枠を取り付けてください

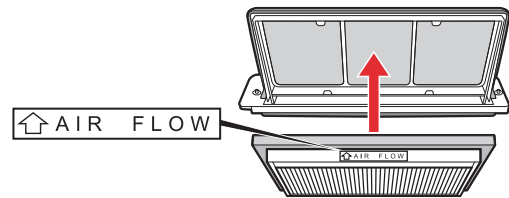
不織布フィルター（白）

- フィルター（白）は「ウラ」面をフィルター枠に押しあてるように取り付けてください。

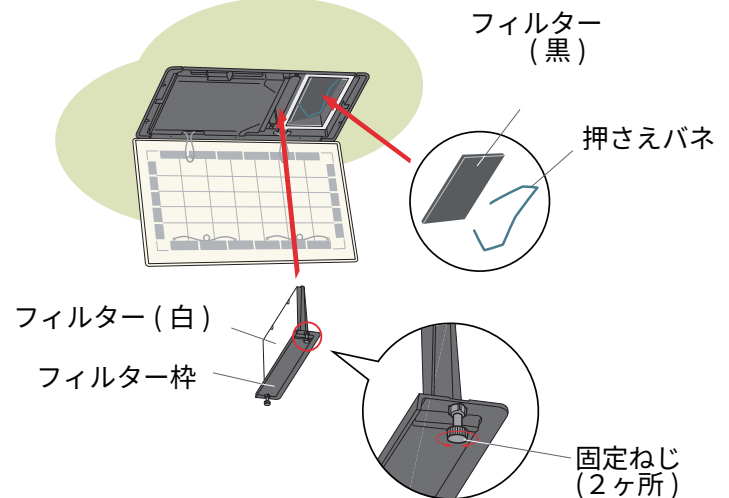


PM2.5対策フィルター

- 図の方向でフィルター枠に取り付けてください。



- フィルター（黒）は押さえバネで固定してください。
- フィルター枠はレールに合わせてまっすぐ差し込み、固定ねじで確実に固定してください。
- 取り付け後、運転し異常音がないか、風が正常に出ているか確認してください。



マックス公式通販サイト
住環境店舗MAX
フィルターのご注文は
こちらから→→→→→



交換用フィルター

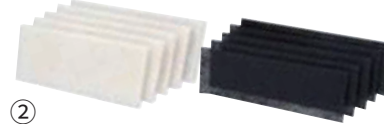
*フィルターは消耗品です。定期的な交換をおすすめします。



①-a



①-b



②



③

		品番	商品名	入数	交換の目安*
①-a	PM2.5対策フィルタ	JG90264	ES-F107HG	1枚	約2年
①-b	不織布フィルタ（黒）	JG90231	VO108 スペアフィルタ	4枚	押し洗い5～6回
②	不織布フィルタ（白・黒）	JG90201	VO103 スペアフィルタ	白黒各5枚	押し洗い5～6回
③	フィルタ枠	JG90257	ES-FC108	1個	破損時

*使用環境・使用条件により異なります。【2025.06 現在】